

配置図 S=1/100
地下1階 書庫1

移動棚 特記仕様 (参考仕様)

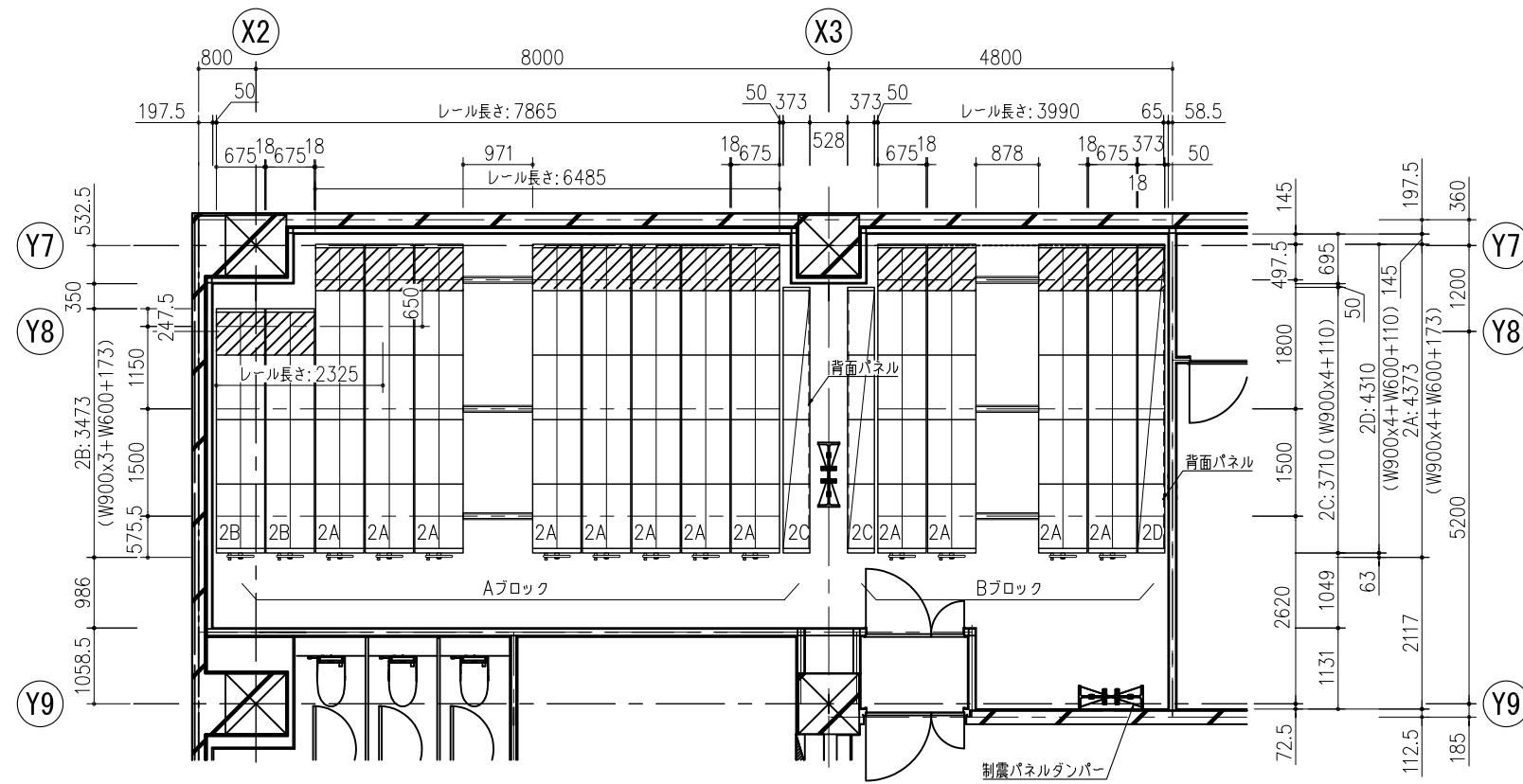
- (1) 棚には、後面パネル、背受(単式は後面パネル)、下部転倒防止金具付とします。
- (2) 棚のハンドルは、円形ハンドル φ380とし、スライド式取手、センターロック方式とします。
- (3) 台枠は、溶接構造とし、支柱落とし込み式とします。
- (4) 車輪の材質は、機械構造用炭素鋼 φ118とします。
- (5) レールは、埋込レール(FB-16×25・ステンレス仕様)とします。
- (6) 車輪軸は、φ25の磨棒鋼を使用し、両車輪軸(駆動、従動軸)を通し軸とします。
- (7) 駆動方式は、中間シャフトを介する後輪駆動方式とします。
- (8) 棚構造は天板、支柱、台枠によるフレーム構造とし、ブレースを用いない耐震ガセット方式とします。
- (9) 棚板は、可動式(棚受式)で互換性のあるものとし、可動ピッチを25mmとします。
- (10) 支柱形状はコー35×30、複柱式とし、単式棚は2本柱、複式棚は3本柱とします。
但し中支柱(前面パネル部)の形状はロー40×40×t1.6とします。
- (11) 棚受は、側受兼用タイプとします。
- (12) 荷重：棚板耐荷重60kg以上/段、単式1連あたり300kg以上/連、複式1連あたり460kg以上/連。
- (13) 収容物：文書箱(W420×D330×H315/箱)
- (14) ISO 9001 及び、14001 の適合を得た工場で作製される製品とします。

※注：特記仕様内(1)～(11)の仕様及び数値は、移動棚を長期にわたり適正に維持するための参考となる仕様、数値であり、移動棚の基本構造が同様の品質、機能、性能を有すれば、この参考となる特記仕様の限りではない。

数量表(地下1階 書庫1) ※型番は参考品番

ブロック	記号	型式	台数	延段数	延段数	収容数	ファイルメーター(m)
Aブロック	1A	可動複式7連 有効6段 AKZ 377-337WMR	8	112	672	1344	581.28
	1B	固定単式7連 有効6段 AKZ 377-337SIR	1	7	42	84	36.33
	1C	固定単式1連 有効6段 371-337SIR	1	1	6	12	5.19
	1D	固定単式5連 有効6段(内2連W600) AKZ (271+373+271)-337SIR	1	5	30	48	22.35
	小計		11	125	750	1488	645.15
Bブロック	1A	可動複式7連 有効6段 AKZ 377-337WMR	9	126	756	1512	653.94
	1C	固定単式1連 有効6段 371-337SIR	2	2	12	24	10.38
	1D	固定単式5連 有効6段(内2連W600) AKZ (271+373+271)-337SIR	2	10	60	96	44.70
	小計		13	138	828	1632	709.02
Cブロック	1A	可動複式7連 有効6段 AKZ 377-337WMR	8	112	672	1344	581.28
	1B	固定単式7連 有効6段 AKZ 377-337SIR	1	7	42	84	36.33
	1C	固定単式1連 有効6段 371-337SIR	1	1	6	12	5.19
	1D	固定単式5連 有効6段(内2連W600) AKZ (271+373+271)-337SIR	1	5	30	48	22.35
	小計		11	125	750	1488	645.15
合計			35	388	2328	4608	1999.32

収容数：W900=2箱/段・W600=1箱/段
ファイルメーター：W900=0.865/段・W600=0.565/段



配置図 S=1/100 凡例
 1階 書庫2 (教育委員会) ~W600
 ~W900

移動棚 特記仕様 (参考仕様)

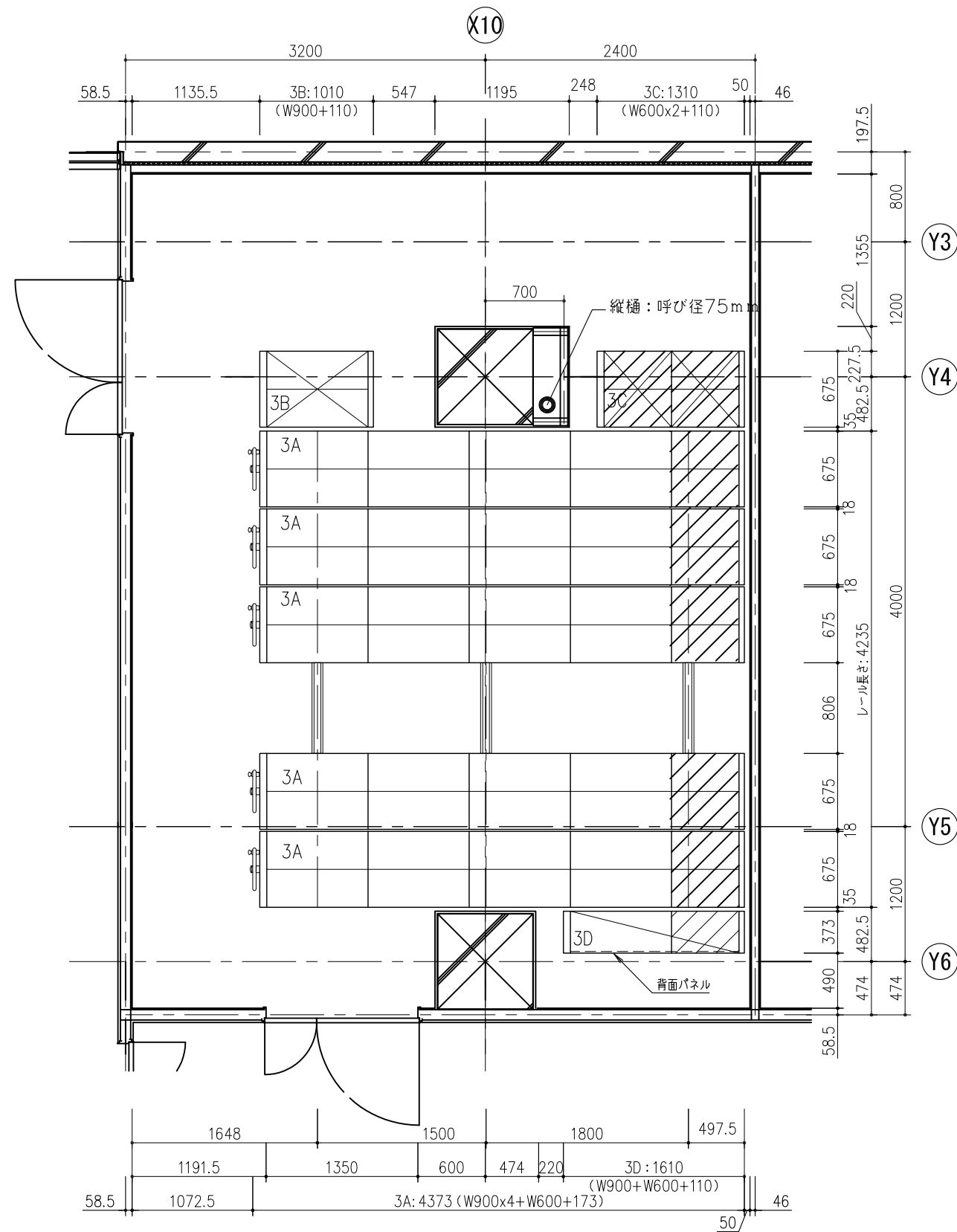
- (1) 棚には、後面パネル、背受(単式は背面パネル)、下部転倒防止金具付とします。
- (2) 棚のハンドルは、円形ハンドル φ380とし、スライド式取手、センターロック方式とします。
- (3) 台枠は、溶接構造とし、支柱落とし込み式とします。
- (4) 車輪の材質は、機械構造用炭素鋼 φ118とします。
- (5) レールは、埋込レール(FB-16x25・ステンレス仕様)とします。
- (6) 車輪軸は、φ25の磨棒鋼を使用し、両車輪軸(駆動、従動軸)を通し軸とします。
- (7) 駆動方式は、中間シャフトを介する後輪駆動方式とします。
- (8) 棚構造は天板、支柱、台枠によるフレーム構造とし、ブレースを用いない耐震ガセット方式とします。
- (9) 棚板は、可動式(棚受式)で互換性のあるものとし、可動ピッチを25mmとします。
- (10) 支柱形状はコー35x30、複柱式とし、単式棚は2本柱、複式棚は3本柱とします。
但し中支柱(前面パネル部)の形状はロー40x40xt1.6とします。
- (11) 棚受は、側受兼用タイプとします。
- (12) 荷重: 棚板耐荷重60kg以上/段、単式1連あたり300kg以上/連、複式1連あたり460kg以上/連。
- (13) 収容物: 文書箱(W420xD330xH315/箱)
- (14) ISO 9001 及び、14001 の適合を得た工場で作製される製品とします。

※注: 特記仕様内(1)~(11)の仕様及び数値は、移動棚を長期にわたり適正に維持するための参考となる仕様、数値であり、移動棚の基本構造が同様の品質、機能、性能を有すれば、この参考となる特記仕様の限りではない。

数量表(1階 書庫2) ※型番は参考品番

ブロック	記号	型式	台数	延連数	延段数	収容数	ファイルメーター(m)
Aブロック	2A	可動複式5連 有効6段 (内1連W600) AKZ (374+271)-337WMR	8	80	480	864	386.40
	2B	可動複式4連 有効6段 (内1連W600) AKZ (373+271)-337WMR	2	16	96	168	75.84
	2C	固定単式4連 有効6段 AKZ 374-337SIR	1	4	24	48	20.76
		小計	11	100	600	1080	483.00
Bブロック	2A	可動複式5連 有効6段 (内1連W600) AKZ (374+271)-337WMR	4	40	240	432	193.20
	2C	固定単式4連 有効6段 AKZ 374-337SIR	1	4	24	48	20.76
	2D	固定単式5連 有効6段 (内1連W600) AKZ (374+271)-337SIR	1	5	30	54	24.15
		小計	6	49	294	534	238.11
合計			27	149	894	1614	721.11

収容数: W900=2箱/段・W600=1箱/段
 ファイルメーター: W900=0.865/段・W600=0.565/段



配置図 S=1/50
 1階 書類保管庫

凡例
 ~W600
 ~W900

数量表 (1階 書類保管庫) ※型番は参考品番

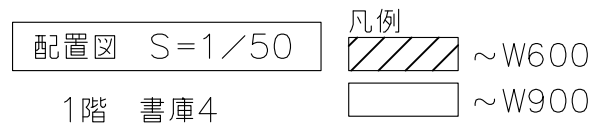
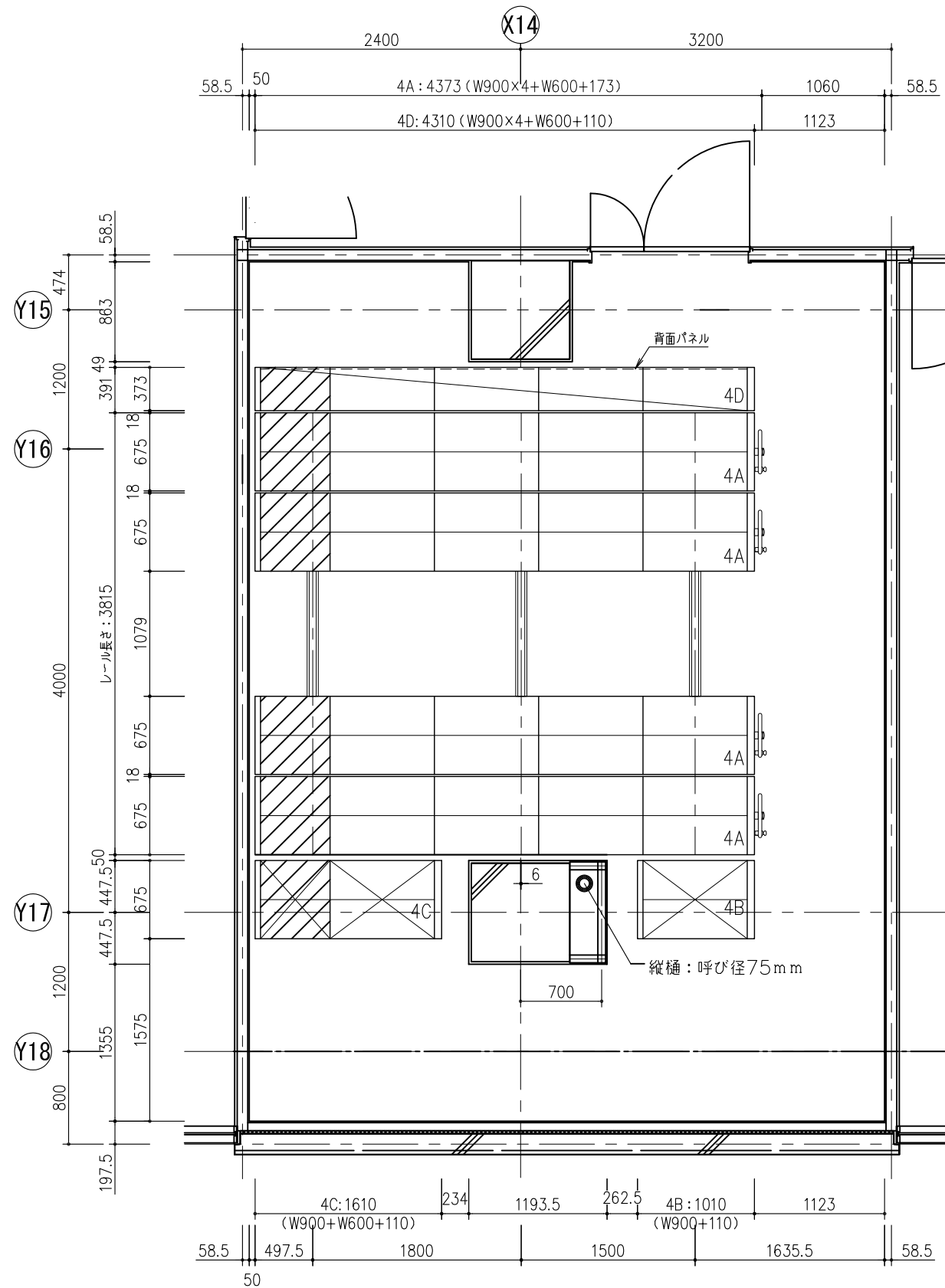
記号	型式	台数	延床数	延段数	収容数	ファイルメーター (m)
3A	可動複式5連 有効6段 (内1連W600) AKZ (374+271)-337WMR	5	50	300	540	241.50
3B	固定複式1連 有効6段 AKZ 371-337WIR	1	2	12	24	10.38
3C	固定複式2連 有効6段 (W600x2連) AKZ 272-337WIR	1	4	24	24	13.56
3D	固定複式2連 有効6段 (内1連W600) AKZ (371+271)-337SIR	1	2	12	18	8.54
合計		8	58	348	606	273.98

収容数: W900=2箱/段・W600=1箱/段
 ファイルメーター: W900=0.865/段・W600=0.565/段

移動棚 特記仕様 (参考仕様)

- (1) 棚には、後面パネル、背受 (単式は背面パネル)、下部転倒防止金具付とします。
- (2) 棚のハンドルは、円形ハンドル φ380とし、スライド式取手、センターロック方式とします。
- (3) 台枠は、溶接構造とし、支柱落し込み式とします。
- (4) 車輪の材質は、機械構造用炭素鋼 φ118とします。
- (5) レールは、埋込レール (FB-16x25・ステンレス仕様) とします。
- (6) 車輪軸は、φ25の磨棒鋼を使用し、両車輪軸 (駆動、従動軸) を通し軸とします。
- (7) 駆動方式は、中間シャフトを介する後輪駆動方式とします。
- (8) 棚構造は天板、支柱、台枠によるフレーム構造とし、ブレースを用いない耐震ガセット方式とします。
- (9) 棚板は、可動式 (棚受式) で互換性のあるものとし、可動ピッチを25mmとします。
- (10) 支柱形状はコー35x30、複柱式とし、単式棚は2本柱、複式棚は3本柱とします。
但し中支柱 (前面パネル部) の形状はロー40x40xt1.6とします。
- (11) 棚受は、側受兼用タイプとします。
- (12) 荷重: 棚板耐荷重60kg以上/段、単式1連あたり300kg以上/連、複式1連あたり460kg以上/連。
- (13) 収容物: 文書箱 (W420xD330xH315/箱)
- (14) ISO 9001 及び、14001 の適合を得た工場で作成される製品とします。

※注: 特記仕様内 (1) ~ (11) の仕様及び数値は、移動棚を長期にわたり適正に維持するための参考となる仕様、数値であり、移動棚の基本構造が同様の品質、機能、性能を有すれば、この参考となる特記仕様の限りではない。



数量表(1階 書庫4) ※型番は参考品番

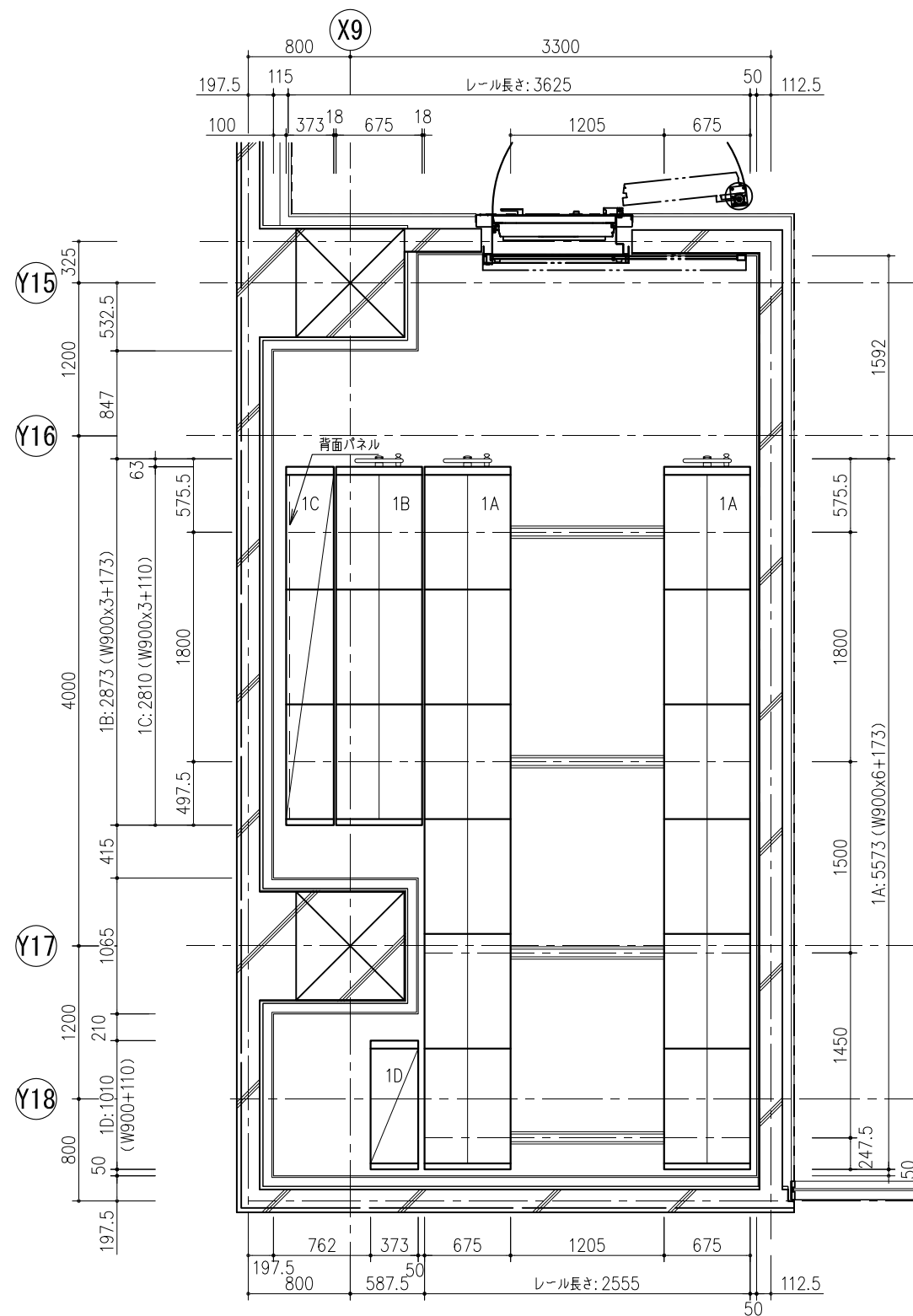
記号	型式	台数	延連数	延段数	収容数	ファイルメーター(m)
4A	可動複式5連 有効6段 (内1連W600) AKZ (374+271)-337WMR	4	40	240	432	193.2
4B	固定複式1連 有効6段 AKZ 371-337WR	1	2	12	24	10.38
4C	固定複式2連 有効6段 (内1連W600) AKZ (371+271)-337WR	1	4	24	36	17.16
4D	固定単式5連 有効6段 (内1連W600) AKZ (374+271)-337SIR	1	5	30	54	24.15
合計		7	51	307	546	244.89

収容数: W900=2箱/段・W600=1箱/段
 ファイルメーター: W900=0.865/段・W600=0.565/段

移動棚 特記仕様 (参考仕様)

- (1) 棚には、後面パネル、背受(単式は後面パネル)、下部転倒防止金具付とします。
- (2) 棚のハンドルは、円形ハンドル φ380とし、スライド式取手、センターロック方式とします。
- (3) 台枠は、溶接構造とし、支柱落し込み式とします。
- (4) 車輪の材質は、機械構造用炭素鋼 φ118とします。
- (5) レールは、埋込レール(FB-16x25・ステンレス仕様)とします。
- (6) 車輪軸は、φ25の磨棒鋼を使用し、両車輪軸(駆動、従動軸)を通し軸とします。
- (7) 駆動方式は、中間シャフトを介する後輪駆動方式とします。
- (8) 棚構造は天板、支柱、台枠によるフレーム構造とし、ブレースを用いない耐震ガセット方式とします。
- (9) 棚板は、可動式(棚受式)で互換性のあるものとし、可動ピッチを25mmとします。
- (10) 支柱形状はコー35x30、複柱式とし、単式棚は2本柱、複式棚は3本柱とします。
但し中支柱(前面パネル部)の形状はロー40x40xt1.6とします。
- (11) 棚受は、側受兼用タイプとします。
- (12) 荷重: 棚板耐荷重60kg以上/段、単式1連あたり300kg以上/連、複式1連あたり460kg以上/連。
- (13) 収容物: 文書箱(W420xD330xH315/箱)
- (14) ISO 9001 及び、14001 の適合を得た工場で作製される製品とします。

※注: 特記仕様内(1)~(11)の仕様及び数値は、移動棚を長期にわたり適正に維持するための参考となる仕様、数値であり、移動棚の基本構造が同様の品質、機能、性能を有すれば、この参考となる特記仕様の限りではない。



配置図 S=1/50

1階 耐火書庫

数量表 (1階 耐火書庫) ※型番は参考品番

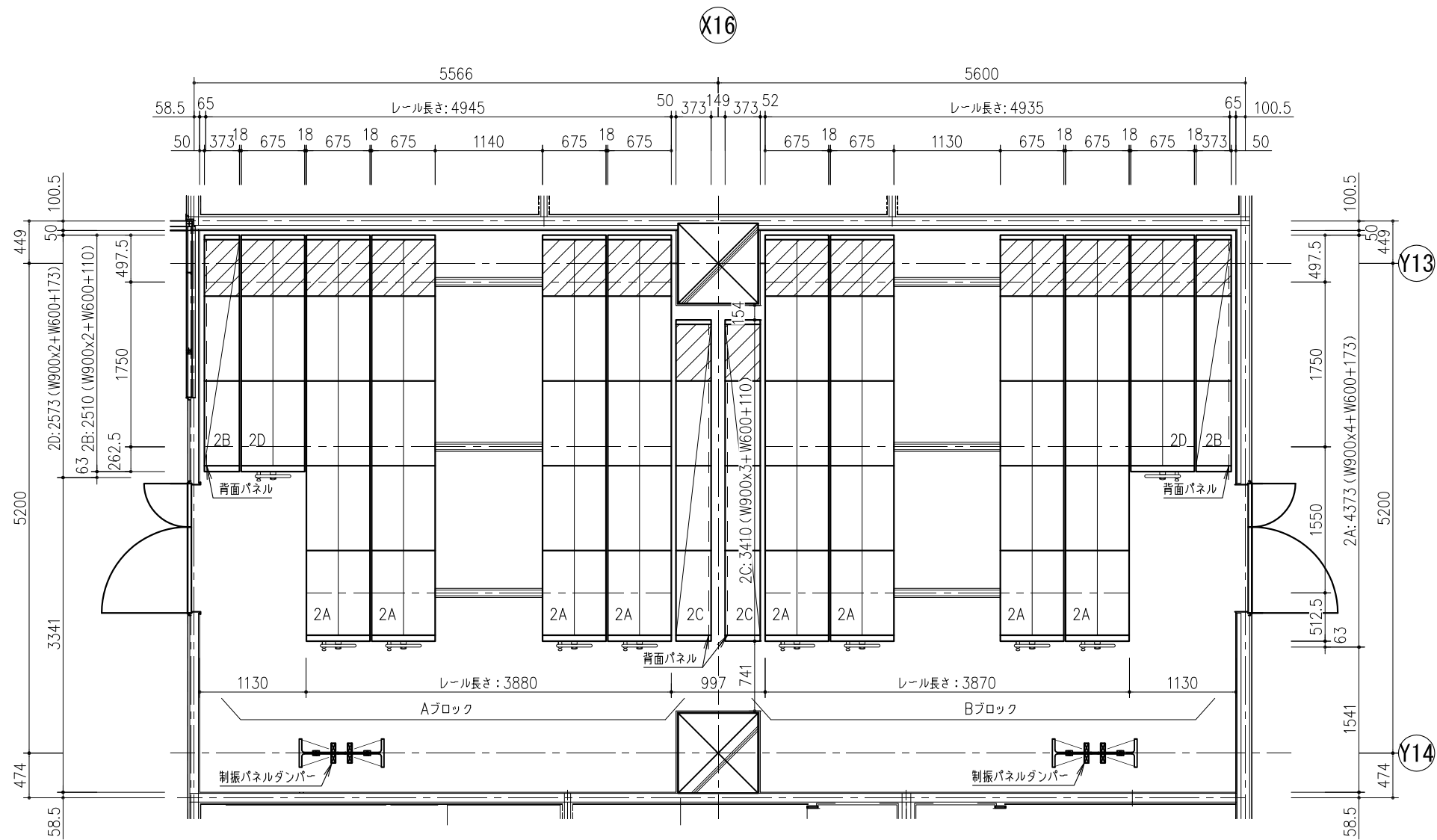
記号	型式	台数	延連数	延段数	収容数	ファイルメーター (m)
1A	可動複式6連 有効6段 AKZ 376-337WMR	2	24	144	288	124.56
1B	可動複式3連 有効6段 AKZ 373-337WMR	1	6	36	72	31.14
1C	固定単式3連 有効6段 AKZ 373-337SIR	1	3	18	36	15.57
1D	固定単式1連 有効6段 AKZ 371-337SIR	1	1	6	12	5.19
合計		5	34	204	408	176.46

収容数：W900=2箱/段・W600=1箱/段
ファイルメーター：W900=0.865/段・W600=0.565/段

移動棚 特記仕様 (参考仕様)

- (1) 棚には、後面パネル、背受 (単式は背面パネル)、下部転倒防止金具付とします。
- (2) 棚のハンドルは、円形ハンドル φ380とし、スライド式取手、センターロック方式とします。
- (3) 台枠は、溶接構造とし、支柱落とし込み式とします。
- (4) 車輪の材質は、機械構造用炭素鋼 φ118とします。
- (5) レールは、埋込レール (FB-16x25・ステンレス仕様) とします。
- (6) 車輪軸は、φ25の磨棒鋼を使用し、両車輪軸 (駆動、従動軸) を通し軸とします。
- (7) 駆動方式は、中間シャフトを介する後輪駆動方式とします。
- (8) 棚構造は天板、支柱、台枠によるフレーム構造とし、ブレースを用いない耐震ガセット方式とします。
- (9) 棚板は、可動式 (棚受式) で互換性のあるものとし、可動ピッチを25mmとします。
- (10) 支柱形状はコー35×30、複柱式とし、単式棚は2本柱、複式棚は3本柱とします。
但し中支柱 (前面パネル部) の形状はロー40×40×t1.6とします。
- (11) 棚受は、側受兼用タイプとします。
- (12) 荷重：棚板耐荷重60kg以上/段、単式1連あたり300kg以上/連、複式1連あたり460kg以上/連。
- (13) 収容物：文書箱 (W420xD330xH315/箱)
- (14) ISO 9001 及び、14001 の適合を得た工場で作成される製品とします。

※注：特記仕様内 (1) ~ (11) の仕様及び数値は、移動棚を長期にわたり適正に維持するための参考となる仕様、数値であり、移動棚の基本構造が同様の品質、機能、性能を有すれば、この参考となる特記仕様の限りではない。



配置図 S=1/60

1階 書庫5

凡例
 ~W600
 ~W900

数量表 (1階 書庫5) ※型番は参考品番

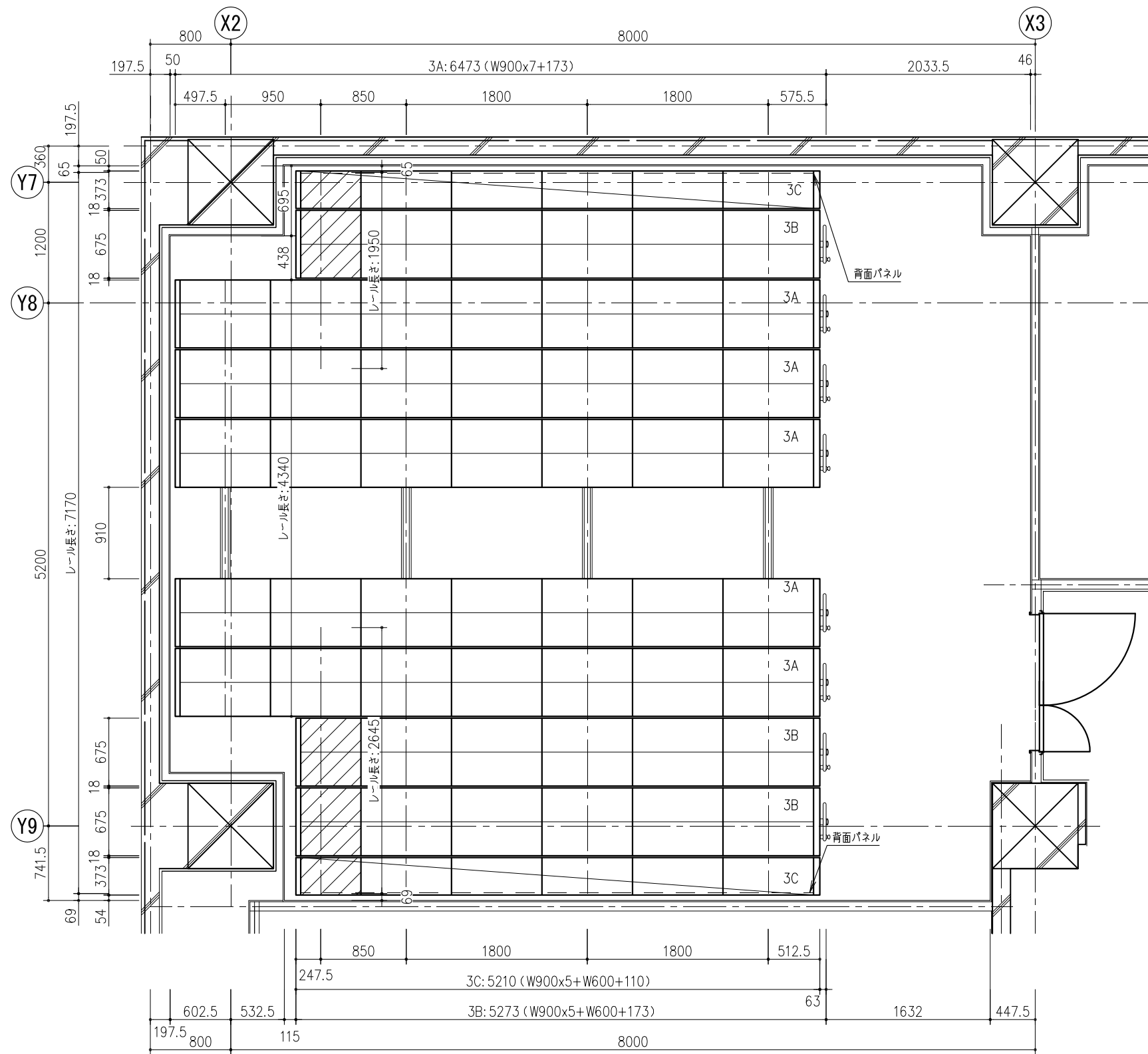
ブロック	記号	型式	台数	延連数	延段数	収容数	ファイルメーター (m)
Aブロック	2A	可動複式5連 有効6段 (内1連W600) AKZ (374+271)-337WMR	4	40	240	432	193.2
	2B	固定単式3連 有効6段 (内1連W600) AKZ (372+271)-337SIR	1	3	18	30	13.77
	2C	固定単式4連 有効6段 (内1連W600) AKZ (373+271)-337SIR	1	4	24	42	18.96
	2D	可動複式3連 有効6段 (内1連W600) AKZ (372+271)-337WMR	1	6	36	60	27.54
	小計			7	53	318	564
Bブロック	2A	可動複式5連 有効6段 (内1連W600) AKZ (374+271)-337WMR	4	40	240	432	193.2
	2B	固定単式3連 有効6段 (内1連W600) AKZ (372+271)-337SIR	1	3	18	30	13.77
	2C	固定単式4連 有効6段 (内1連W600) AKZ (373+271)-337SIR	1	4	24	42	18.96
	2D	可動複式3連 有効6段 (内1連W600) AKZ (372+271)-337WMR	1	6	36	60	27.54
	小計			7	53	318	564
合計			14	106	636	1128	506.94

収容数: W900=2箱/段・W600=1箱/段
 ファイルメーター: W900=0.865/段・W600=0.565/段

移動棚 特記仕様 (参考仕様)

- (1) 棚には、後面パネル、背受(単式は背面パネル)、下部転倒防止金具付とします。
- (2) 棚のハンドルは、円形ハンドル φ380とし、スライド式取手、センターロック方式とします。
- (3) 台枠は、溶接構造とし、支柱落とし込み式とします。
- (4) 車輪の材質は、機械構造用炭素鋼 φ118とします。
- (5) レールは、埋込レール (FB-16x25・ステンレス仕様) とします。
- (6) 車輪軸は、φ25の磨棒鋼を使用し、両車輪軸(駆動、従動軸)を通し軸とします。
- (7) 駆動方式は、中間シャフトを介する後輪駆動方式とします。
- (8) 棚構造は天板、支柱、台枠によるフレーム構造とし、ブレースを用いない耐震ガセット方式とします。
- (9) 棚板は、可動式(棚受式)で互換性のあるものとし、可動ピッチを25mmとします。
- (10) 支柱形状はコー35×30、複柱式とし、単式棚は2本柱、複式棚は3本柱とします。
但し中支柱(前面パネル部)の形状はロー40×40×t1.6とします。
- (11) 棚受は、側受兼用タイプとします。
- (12) 荷重: 棚板耐荷重60kg以上/段、単式1連あたり300kg以上/連、複式1連あたり460kg以上/連。
- (13) 収容物: 文書箱 (W420xD330xH315/箱)
- (14) ISO 9001 及び、14001 の適合を得た工場で作製される製品とします。

※注: 特記仕様内(1)~(11)の仕様及び数値は、移動棚を長期にわたり適正に維持するための参考となる仕様、数値であり、移動棚の基本構造が同様の品質、機能、性能を有すれば、この参考となる特記仕様の限りではない。



配置図 S=1/50

2階 図面保管庫1 (建設部)

凡例

~W600

~W900

数量表 (2階 図面保管庫1 (建設部)) ※型番は参考品番

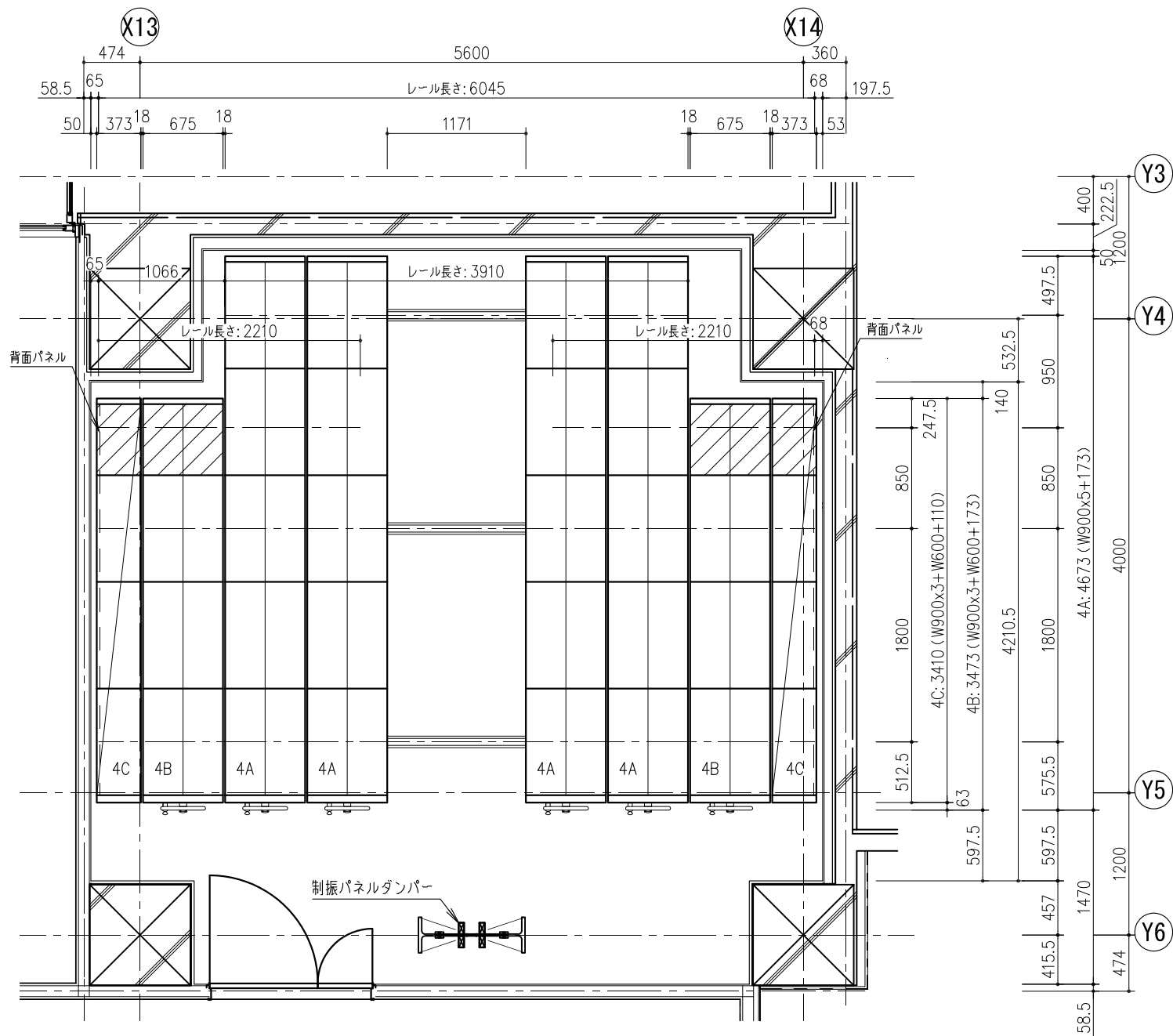
記号	型式	台数	延連数	延段数	収容数	ファイルメーター (m)
3A	可動複式7連 有効6段 AKZ 377-337WMR	5	70	420	840	363.30
3B	可動複式6連 有効6段 (内1連W600) AKZ (375+271)-337WMR	3	36	216	396	176.04
3C	固定単式6連 有効6段 (内1連W600) AKZ (375-271)-337SIR	2	12	72	132	58.68
合計		10	118	708	1368	598.02

収容数: W900=2箱/段・W600=1箱/段
ファイルメーター: W900=0.865/段・W600=0.565/段

移動棚 特記仕様 (参考仕様)

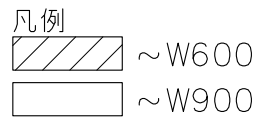
- (1) 棚には、後面パネル、背受 (単式は後面パネル)、下部転倒防止金具付とします。
- (2) 棚のハンドルは、円形ハンドル φ380とし、スライド式取手、センターロック方式とします。
- (3) 台枠は、溶接構造とし、支柱落とし込み式とします。
- (4) 車輪の材質は、機械構造用炭素鋼 φ118とします。
- (5) レールは、埋込レール (FB-16x25・ステンレス仕様) とします。
- (6) 車輪軸は、φ25の磨棒鋼を使用し、両車輪軸 (駆動、従動軸) を通し軸とします。
- (7) 駆動方式は、中間シャフトを介する後輪駆動方式とします。
- (8) 棚構造は天板、支柱、台枠によるフレーム構造とし、ブレースを用いない耐震ガセット方式とします。
- (9) 棚板は、可動式 (棚受式) で互換性のあるものとし、可動ピッチを25mmとします。
- (10) 支柱形状はコー35x30、複柱式とし、単式棚は2本柱、複式棚は3本柱とします。
但し中支柱 (前面パネル部) の形状はロー40x40xt1.6とします。
- (11) 棚受は、側受兼用タイプとします。
- (12) 荷重: 棚板耐荷重60kg以上/段、単式1連あたり300kg以上/連、複式1連あたり460kg以上/連。
- (13) 収容物: 文書箱 (W420xD330xH315/箱)
- (14) ISO 9001 及び、14001 の適合を得た工場で作製される製品とします。

※注: 特記仕様内 (1) ~ (11) の仕様及び数値は、移動棚を長期にわたり適正に維持するための参考となる仕様、数値であり、移動棚の基本構造が同様の品質、機能、性能を有すれば、この参考となる特記仕様の限りではない。



配置図 S=1/50

2階 書庫7



数量表(2階 書庫7) ※型番は参考品番

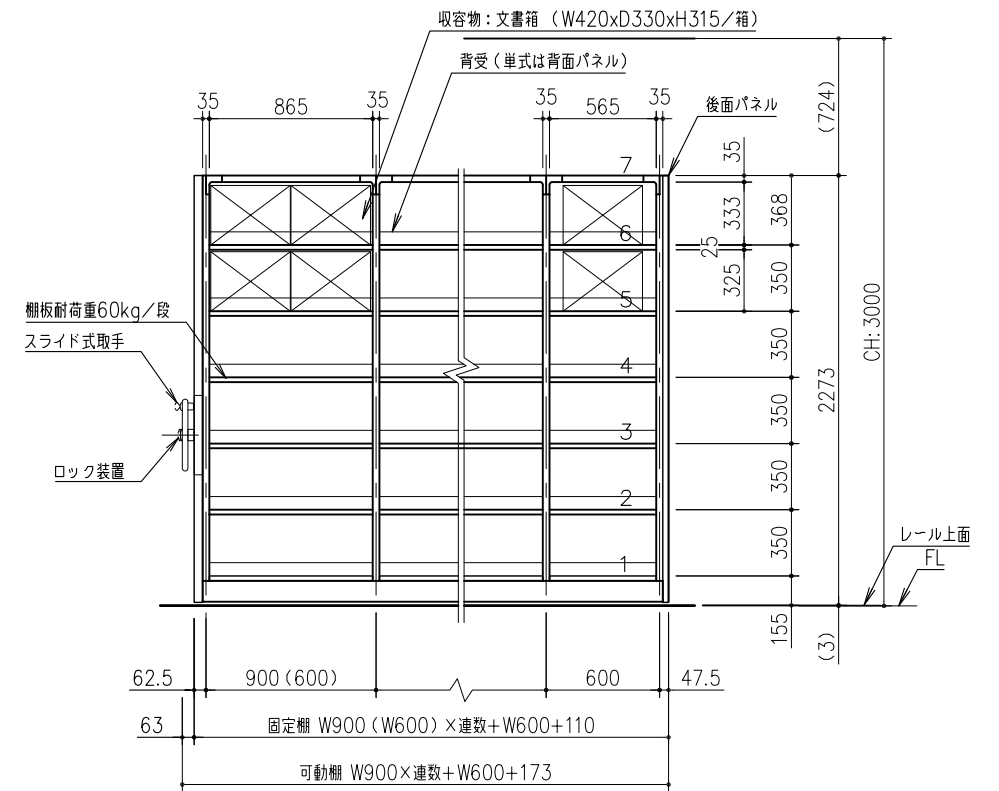
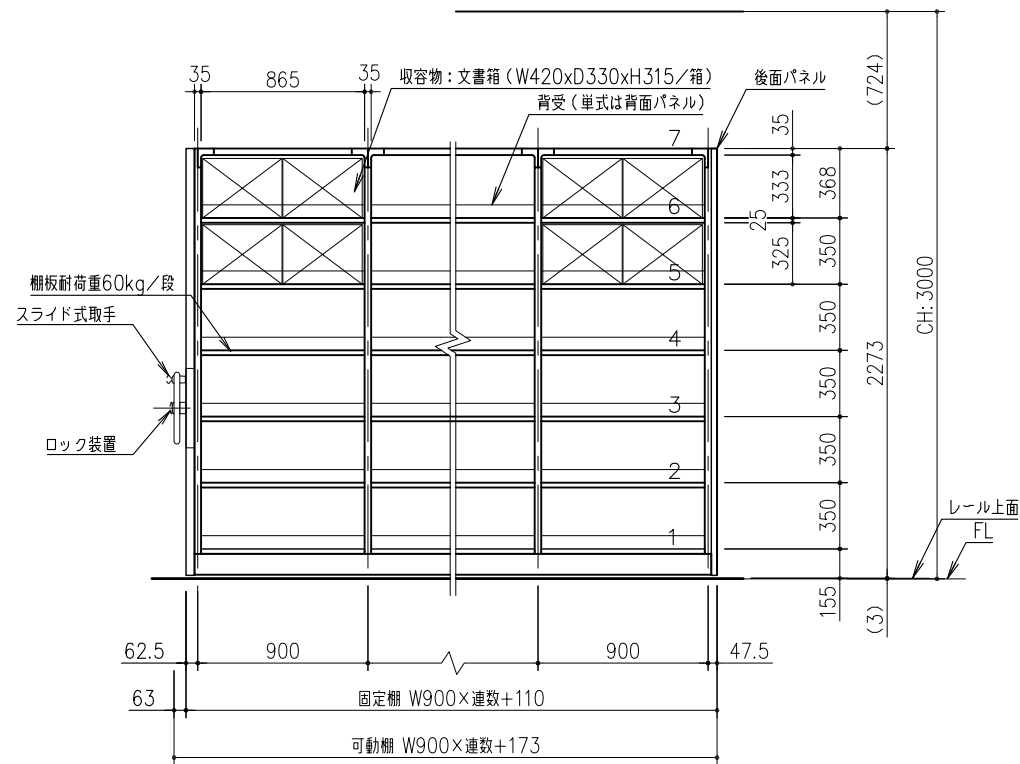
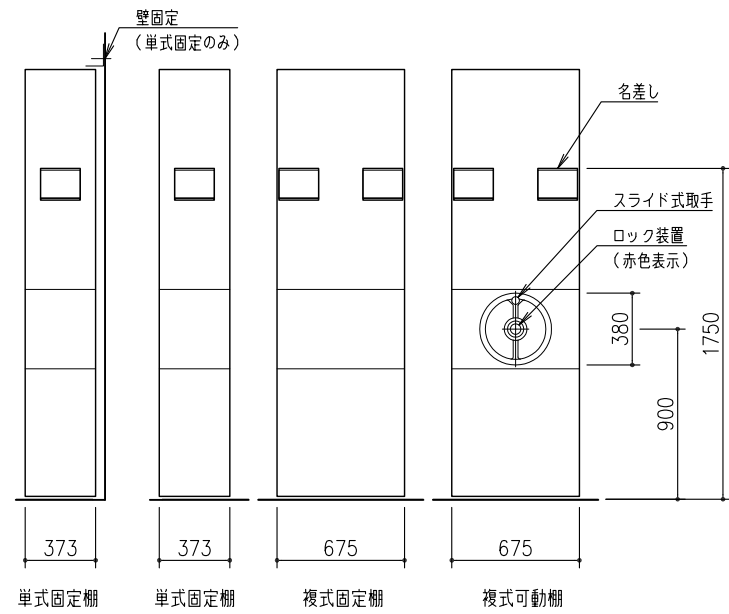
記号	型式	台数	延連数	延段数	収容数	ファイルメーター(m)
4A	可動複式5連 有効6段 AKZ 375-337WMR	4	40	240	480	207.60
4B	可動複式4連 有効6段 (内1連W600) AKZ (373+271)-337WMR	2	16	96	168	75.84
4C	固定単式4連 有効6段 (内1連W600) AKZ (373-271)-337SIR	2	8	48	84	37.92
合計		8	64	384	732	321.36

収容数：W900=2箱/段・W600=1箱/段
ファイルメーター：W900=0.865/段・W600=0.565/段

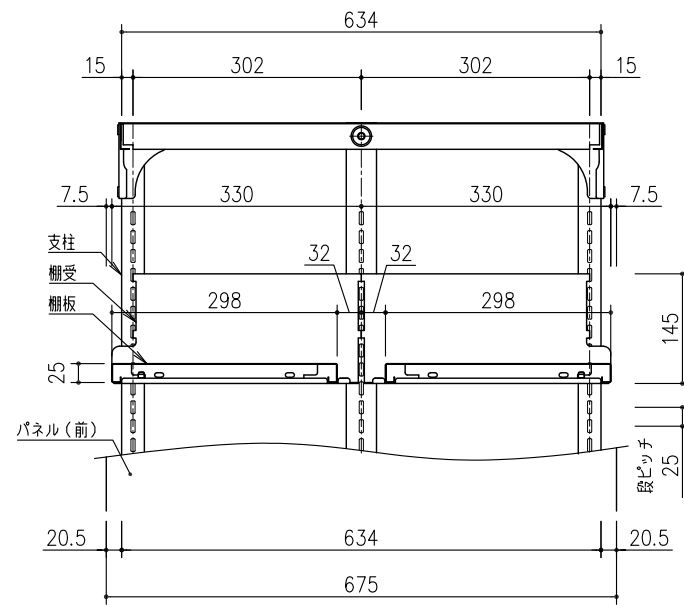
移動棚 特記仕様 (参考仕様)

- (1) 棚には、後面パネル、背受(単式は背面パネル)、下部転倒防止金具付とします。
- (2) 棚のハンドルは、円形ハンドル φ380とし、スライド式取手、センターロック方式とします。
- (3) 台枠は、溶接構造とし、支柱落とし込み式とします。
- (4) 車輪の材質は、機械構造用炭素鋼 φ118とします。
- (5) レールは、埋込レール(FB-16×25・ステンレス仕様)とします。
- (6) 車輪軸は、φ25の磨棒鋼を使用し、両車輪軸(駆動、従動軸)を通し軸とします。
- (7) 駆動方式は、中間シャフトを介する後輪駆動方式とします。
- (8) 棚構造は天板、支柱、台枠によるフレーム構造とし、ブレースを用いない耐震ガセット方式とします。
- (9) 棚板は、可動式(棚受式)で互換性のあるものとし、可動ピッチを25mmとします。
- (10) 支柱形状はコー35×30、複柱式とし、単式棚は2本柱、複式棚は3本柱とします。
但し中支柱(前面パネル部)の形状はロー40×40×t1.6とします。
- (11) 棚受は、側受兼用タイプとします。
- (12) 荷重：棚板耐荷重60kg以上/段、単式1連あたり300kg以上/連、複式1連あたり460kg以上/連。
- (13) 収容物：文書箱(W420×D330×H315/箱)
- (14) ISO 9001 及び、14001 の適合を得た工場で作製される製品とします。

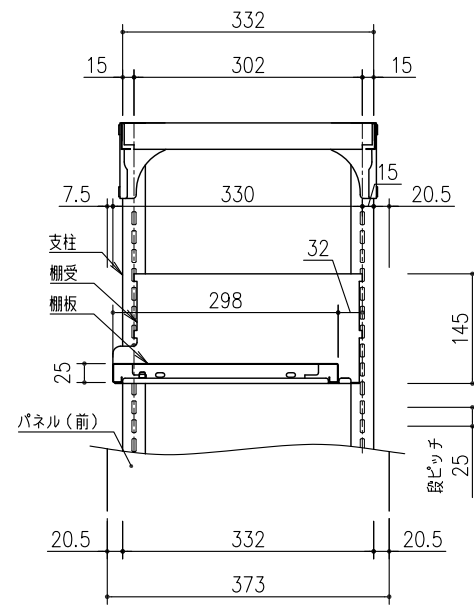
※注：特記仕様内(1)～(11)の仕様及び数値は、移動棚を長期にわたり適正に維持するための参考となる仕様、数値であり、移動棚の基本構造が同様の品質、機能、性能を有すれば、この参考となる特記仕様の限りではない。



姿図 S=1/40

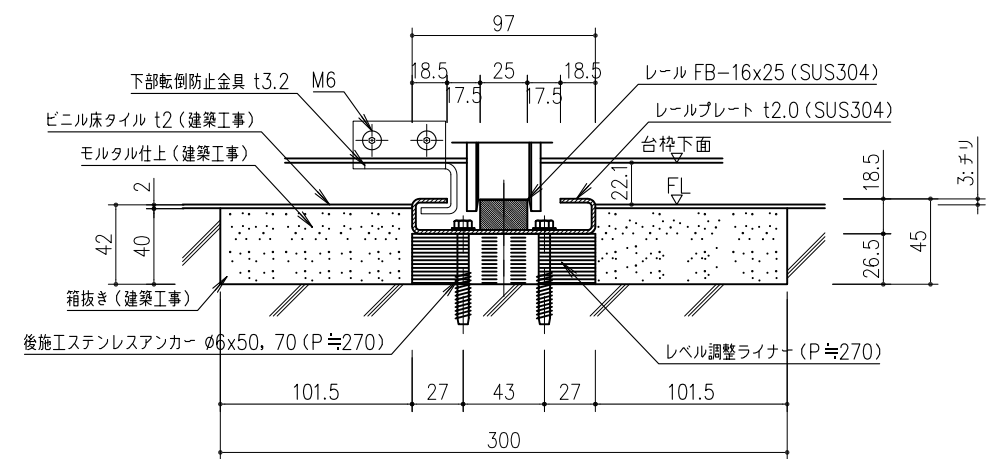


奥行許容寸法: 330mm
棚板奥行寸法: 298mm



奥行許容寸法: 330mm
棚板奥行寸法: 298mm

棚板詳細図 S=1/10



埋込レール詳細図 S=1/4

レール間床仕上面は図面寸法より高くならないよう打設願います。
* (台枠下面とのクリアランス保持のため)
ハツリの場合は底均しのこと。(建築工事)